

The Japan Automobile Maintenance Colleges Association



JAMCA ニュース

60周年記念号 (Ver 2)

No.116

2023年1月1日

発行
協会事務局
編集事務局

全国自動車大学校・整備専門学校協会
〒160-0015 東京都新宿区大京町 31
ヴィップ新宿御苑 ☎ 03-3356-7066
〒125-0002 東京都葛飾区西亀有 3-28-3
☎ 03-3601-2535 FAX 03-3601-2988
ホームページアドレス <https://www.jamca.jp/>

自動車整備士に求められるもの

学校法人小倉学園 群馬自動車大学校・東京自動車大学校 理事長
全国自動車大学校・整備専門学校協会 理事・顧問

小倉 基義

初めに、全国自動車大学校・整備専門学校協会が創立60周年を迎えられたことに心からお慶び申し上げます。11月28日には東京會館で記念式典も盛大に開催され、永年、協会に携わるものとして大変嬉しく思います。

さて、この60年という間に自動車整備士資格は三級から二級に主流が変化し、平成14年に一級自動車整備士資格の制度が開始され、認知・普及してきております。この流れの中で、今年5月に「自動車整備士技能検定規則の一部を改正する省令」が公布され、令和9年1月に新しい自動車整備士資格制度が施行されることとなりました。私たちJAMCA加盟校では令和7年度の入学生より新カリキュラムで教育をすることとなり、新制度に向けての対応が求められております。

このような対応は今後も技術革新がある限りなくならないと考えております。ディーゼルやガソリンエンジンに加え、HVやEV、FCVが登場したことをはじめ、自動運転システムの開発、カーボンニュートラルへの対応などで日々新しい自動車が生み出されており、今後も今とは違う技術



を用いた自動車が発明され、それに対応していくこととなるでしょう。その中で、今後も自動車整備士が社会から求められるには何が必要でしょうか？

まず、従来からある整備技術を活かし、安全で安心な自動車を提供することが必要とされます。自動車整備士が国家資格たる所以はここにあると思っています。安全な自動車を提供することは自動車整備士にとって最低限確保することであり、最も重要なことでもあります。

たとえ将来、自動車がどのように変化を遂げたとしても自動車が走るための「走る」「止まる」「曲がる」などの原理は変わらないため、今までと変わらず安全な自動車を提供する整備力が自動車整備士には求められ続けていきます。

次にお客様のニーズに応えられる整備力です。先ほども挙げま

したが、多種多様な自動車が登場しているため、お客様から整備を依頼される自動車も多岐にわたります。それらに対応できる技術や知識の習得は必須となり、今まで学んだ技術だけではなく、これから登場する最新の技術についても理解し身に付けていく心構えが求められます。

また、板金塗装やカスタマイズなどお客様から求められる可能性のあるものについても積極的に情報を収集し、日々整備力の向上に研鑽していくことも求められます。

私たちJAMCA加盟校は社会に求められる自動車整備士を輩出していくことが使命です。私たちの学校を卒業する学生が安全な点検が出来る整備士、ニーズに応えられる整備士として立派に活躍できるように、私たちも日々社会の変化を捉え授業に活かして学生たち以上に日々研鑽に努めて参ります。

CONTENTS

- 2面 変わる車検制度
- 3面 クルマ大好き！、活躍!! 卒業生
- 4面・5面 JAMCA 創立60周年記念式典
- 6面・7面 協会トピックス・地区通信
- 8面 私の教材活用・編集後記